ハマセンナ

科名	マメ
学名	Ormocarpum cochinchinense
別名	ハマエンジュ

区分	木本類
分布	鹿児島（奄美大島以南）、沖縄、中国南部、台湾等
葉の形	長楕円形、さかさ卵形
葉の縁	全縁
葉の先	鈍形、円形

葉の種類	奇数羽状複葉
葉の付方	互生
葉の基部	円形
実の種類	豆果
花・萼色	淡黄色に紫褐色の脈

説明

海岸に生え、高さ約6m にも達する小高木です。葉は 12枚から 16枚の小葉をつける奇数羽状複葉です。枝や葉に毛はありません。花は、淡黄色地に紫褐色の脈があり目立ちます。実は 5個から 8個実り、種子は落下後、海水に浮いて漂流し分布を広げます。